



長野県岡谷市社協からの呼びかけで交流会を！ 11月14日(木)に綾瀬市役所に迎えて開催

長野県岡谷市社会福祉協議会（岡谷市社協）から10月初旬、綾瀬市社協に大上地区社協との交流会を持ちたいという連絡が入り、11月14日（木）に綾瀬市役所に招いて交流会が実現しました。

同市社協は毎年県外研修を実施しており、今年は防災関係や要援護者支援で自治会や民生・児童委員等の関係団体と連携して活動している大上地区社協を綾瀬市社協のホームページの「大上地区社協ニュース」で知り、実現したという経緯です。

当日は、岡谷市社協の会長以下7名と21地区社協会長などの総勢31名が大型バスで来市され、大上地区社協からは会長、副会長、4部の部長、副部長の11名が応対して市役所会議室に迎えて開催された。交流会は、市ノ澤会長と先方の横内会長の挨拶があり、綾瀬市社協の増田会長は所要で不在のため、樋口事務局長が挨拶し、市社協の概要を説明した後、市ノ澤会長と岩月理事によるパワーポイントを使った大上地区社協の活動紹介があり、続いて質疑応答が行なわれた。

岡谷市は長野県のほぼ中央に位置し、諏訪湖に面した面積85.19平方km（綾瀬市は22.28平方km）、人口5.3万人（同8.4万人）、という自然に恵まれた都市です。

そして21の地区社協（同14地区社協）が、高齢者や要援護者のふれあいの集い等は勿論、一部地域では雪かき、草刈り、買物などきめ細かいボランティア活動を展開していて、我々が見習うことが多いのにも関わらず、我々の活動状況を熱心に聞き入っていました。

交流会は午前10時から11時30分までの予定が質疑応答に熱が入り、30分延長して12時まで行なわれ、全員で記念写真に収まった後、一行は次の予定地に向かわれた。



岡谷市社協一行を迎えて挨拶する市ノ澤会長



活動状況はパワーポイントを使って説明

北の台中学校の花壇整備を支援

北の台中学校の花壇整備と地域交流会は同校PTAが主催し、大上と蓼川の地区社協が支援して毎年春と秋の2回実施していますが、今回は11月9日（土）に行なわれた。

当日は、同校の青山教頭を始め先生3名、PTA役員14名、大上と蓼川の地区社協から23名、そして同校の野球部員13名の総勢53名が参加。午前9時から花壇の雑草取りや花植え、樹木の枝切り作業など1時間にわたって行われ、皆さんいい汗をかいていました。大上地区社協からは市ノ澤会長以下8名が参加しました。



今回も花壇の前に参加者全員で記念写真